

居眠り運転の交通死亡事故発生マップ

【過去5年(H30年~R4年)】

● → 居眠り運転死亡事故現場

※「居眠り運転」には、事故の状況などから居眠りが原因と推察される事故を含みます。

スピードダウンと
こまめな休憩を！



運転前にチェック



北海道警察のホームページ内
(交通安全)にある「交通安全情報」は
こちらの二次元コードから



北海道警察交通部ツイッターは
こちらの二次元コードから

北海道・北海道警察

シートベルトは 一般道路も 高速道路も 全席着用です!

～ 同乗者にも声かけて、車内みんなでワンチーム ～

5か年累計 (H30～R4)

四輪乗車中死者 337人
シートベルト非着用者 144人(42.7%)
生存可能死者 92人(63.9%)

※「生存可能死者」とは、シートベルトを着用していたならば、生存していたと推測されることをいいます。

非着用者の
58.5%
生存可能性あり

運転席

運転席乗車中死者 258人
シートベルト非着用者 106人(41.1%)
生存可能死者 62人(58.5%)



JAFのホームページにリンクしています。サイト内で「車両衝突」と検索すると、実験・検証動画が閲覧できます。



非着用者の
80.0%
生存可能性あり

後部座席

後部座席乗車中死者 43人
シートベルト非着用者 30人(69.8%)
生存可能死者 24人(80.0%)

非着用者の
75.0%
生存可能性あり

助手席

助手席乗車中死者 36人
シートベルト非着用者 8人(22.2%)
生存可能死者 6人(75.0%)